

令和元年度 職能拡大推進事業

PSG 研修会 (第3回)

生涯教育研修制度 : 専門教科 20 点

テーマ	睡眠ポリグラフ検査 (PSG) 判定の更なる応用と臨床事例を考える
目的	睡眠ポリグラフ検査 (PSG) は、睡眠障害診断におけるゴールドスタンダードの位置付けにあるが、学ぶ機会が少ない状況にある。第3回目となる今回の研修会では、前半は PSG を解析する上で必要な判定ルールや睡眠関連運動障害群などの診断基準について、後半は睡眠関連呼吸障害の治療に用いられる在宅持続陽圧呼吸 (CPAP)機器の原理や使用上の注意点を学ぶ内容とした。また、さらに総合的な内容として、PSG や CPAP 内部データの所見を読み解き、その結果を患者指導にどう活かしていくか、臨床事例をもとに受講生の皆さんと共に考える機会としたい。
会期	令和2年3月1日(日)9時20分 ~ 16時00分
会場	一般社団法人日本臨床検査技師会館 3階第一会議室 〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号
内容	(敬称略) 9:00~9:20 受付 9:20~9:30 開講挨拶・オリエンテーション 1. 9:30~10:30 睡眠関連呼吸障害以外の睡眠障害の診断・治療 (60分) ~特に睡眠呼吸障害との合併・相互作用についてPSGを行う際に知っておいて欲しいこと~ 北里大学医療衛生学部健康科学科精神保健学 北里大学東病院精神神経科 田ヶ谷 浩邦 <休憩10分> 2. 10:40~12:00 PSG判定ルールについて ① 睡眠関連運動障害 (PLMD、RLS) と睡眠時随伴症 (RBD) (40分) 睡眠総合ケアクリニック代々木 武井 洋一郎 ② 過眠症 (ナルコレプシー、特発性過眠症など) (40分) 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 健康開発学科 検査技術科学専攻 有竹清夏 <昼休憩60分> 3. 13:00~13:40 CPAPマニュアルタイトレーションの施行と事例 (40分) 医療法人愛仁会太田睡眠科学センター 佐々木奈緒美 4. 13:40~14:10 CPAP機器の動作原理から使用上の注意点 (30分) 奈良県立医科大学附属病院 中央臨床検査部 高谷恒範 5. 14:10~14:40 CPAP内部logデータの見方・考え方 (30分) 独立行政法人地域医療機能推進機構 高岡ふしき病院 臨床検査科 上野勝

	<p style="text-align: center;">＜休憩10分＞</p> <p>6. 14:50～15:50 臨床事例をもとにCPAP療法の患者指導について学ぶ ～PSG等の検査所見・CPAP内部logデータから考える～（60分） 太田総合病院附属太田西ノ内病院 総合睡眠医療センター 黒崎幸子</p> <p>15:50～ 閉講式</p>
募集人員	60名（定員になり次第締め切りさせていただきます）
参加資格	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員
受講料	3,000円
申込締切	令和2年2月12日（水） ※定員になり次第、申し込みは締め切ります。
申込要領	* WEBからの事前受付 会員専用ページ ⇒ 生涯教育 ⇒ 行事検索 ⇒ 日臨技又は支部講習会を選択 ⇒ 事前登録
申込先	〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事務局 電話 03-3768-4722
宿泊	各自で手配してください。
主催	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会